

♩=100

# うた

Capo2(Key of A)

田川律・大塚まさじ

## Intro.

C G C D# D7

**A**



5 G Em C G

ざくろの花の オレンジを 六月の雨がそっとたたく時  
 降り頻る雪の ホワイトが 一月の屋根をふわりと飾る時  
 雨上がりの虹の 七色が 八月のビルにほのかに笑う時

9 G Bm Em A7 D7

その下をくぐる 僕の心は 鉛色の雲のように 暗い  
 その下で暮らす 僕の心は ストープの炎のように 赤い  
 その前にたたずむ僕の心は ビー玉の縞のようにきらめく

13 G Em D7 G

口ずさむ歌は煙になって 青葉の群れに 吸い込まれる  
 口ずさむ歌は匂になって 窓ガラスに まとわりつく  
 口ずさむ歌はひびきかわして 大空めがけ駆け抜けてゆく

**B**

17 G Em G Em

くたばってもいい 死んでもいい 僕の血が そっくりそのまま

To Coda

21 C G G D7 1.G

声となり 言葉となって 今を 時代を 歌うなら

## Inter.

25 2.G C G C G B7

30 Em C C#° D7 D# D7

D.S.

うた

34 **G** **C** **G** **Em** **G** **Em**

くたばってもいい 死んでもいい 僕の血がそっくりそのまま

39 **C** **G** **G** **D7** **G**

声となり 言葉となって 今を 時代を 歌うなら

**D** 43 **G** **Em** **G** **Em**

くたばってもいい 死んでもいい 僕の血が そっくりそのまま

47 **C** **G** **G** **D7** **G**

声となり 言葉となって 今を 時代を 歌うなら

51 **G** **D7** **G** **G** **D7** **G**

今を 時代を 歌うなら 今を 時代を 歌うなら

55 **G** **D7** **G**

今を 時代を 歌うなら